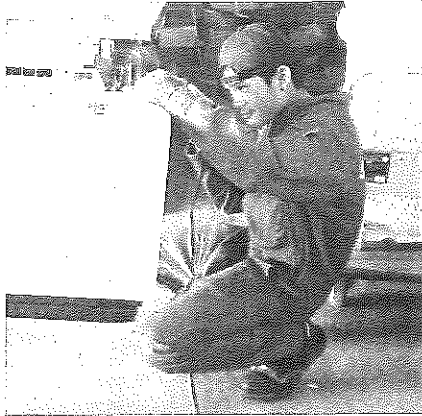


当会会員の札幌ボデー工業(株)(札幌市)が
平成 28 年 9 月 23 日付の日刊工業新聞に紹介されました。

タイ企業従業員受け入れ

札幌ボデー車体製造技術を指導



JBMから従業員を受け入れ、車体製造のノウハウなどを指導する

【札幌】札幌ボデー工業(札幌市西区、堀田彰社長、011・622・2511)は、タイで冷凍車の車体製造などを手がけるジャパ

ン・ボディー・マニユファクチャリング(JBM)から従業員のタイ人4人を受け入れた。10月下旬までの予定で、車体製造のノウハウなどを指導する。

JBMはタイ・テイー・ホールディングス(山形市)とビュース(愛知県豊田)が合同で2014年10月に設立した。札幌ボデー工業は車体製造の技術協力で業務提携している。タイでは質の高い食品をより新鮮に運ぶためなど、冷凍車の需要も高まるとみている。

研修としてJBMから派遣されたタイ人は、男性3人と女性1人。実際にドア製造や設計などの生産ラインに入り、技術を磨く。学んだノウハウなどを現地の従業員に伝えて

もらうことで、JBM全体の技術力向上にもつなげる。

堀田社長は「JBMは受注も徐々に増えており、現地でも中核となる人間を受け入れた。実際にこちらの現場を見るのと同じく、では違いは大きい」と話す。